

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 臨床用 OMRI の技術基盤の構築と実証研究
2. 研究代表者： 榎本 彩乃（長崎国際大学 薬学部 講師）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

フリーラジカルは様々な疾病に関係し、基礎研究では多くのエビデンスが示されているものの、臨床機器としてのフリーラジカル計測器は確立されていない。本課題は、大幅な低電力化のアイデアにより、初のフリーラジカル計測・診断医療機器プロトタイプの実現を目指す。臨床用 OMRI 装置の要素技術に着実に取り組んでいる。効率向上や低電力化に関して OMRI の開発は概ね順調に進んでおり、原理検証がなされ、励起用共振器の工夫や改変ができた点は評価できる。フェーズ 2 の計画は、共振器の構成が異なる体表面用と内視鏡用の 2 つの装置開発で挑戦的な取り組みである。疾病に関して調査の上、ターゲットを絞り、臨床応用に向けて、臨床専門家と共同で進めることに期待する。

以上